

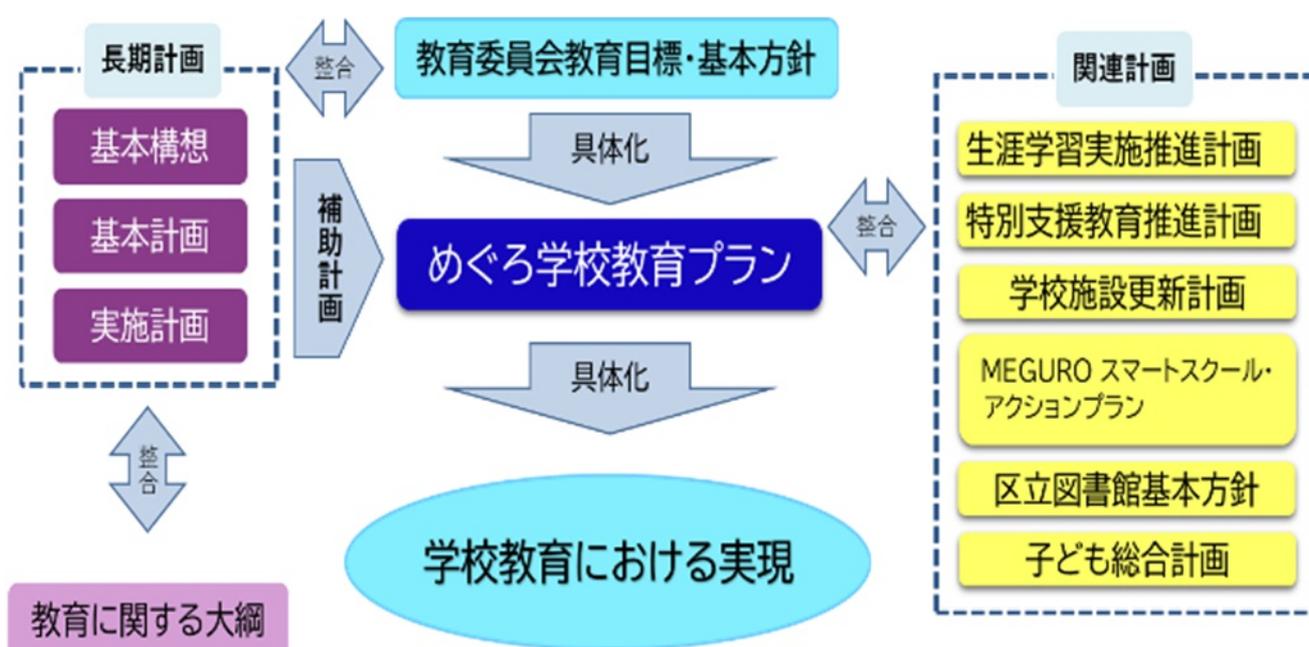
第1章 めぐる学校教育プランの概要

1 位置付け

めぐる学校教育プラン(以下「学校教育プラン」という。)は、目黒区教育委員会の教育目標・基本方針を学校教育において実現するための計画です。

学校教育プランは、区の長期計画の補助計画として位置付けられており、「目黒区教育に関する大綱」や他の関連計画との整合を図ります。

<位置付けのイメージ>



2 計画の期間

令和4(2022)年度から令和8(2026)年度までの5か年とします。

ただし、国の制度改正や社会状況の著しい変化があった場合は、必要に応じて見直しを行います。また、年度ごとに各実施策の進捗状況を確認し、実施策ごとの方向性や学校教育プランの有効性などを検討していきます。

3 進め方

施策は、単年度で実現を図るもの 複数年度にわたるもの 全校一斉に実施するもの 各学校の教育計画に基づき選択して実施していくものなど様々です。毎年度、各学校の希望や実施状況等を判断し、予算編成等を通じて具体化を図っていきます。

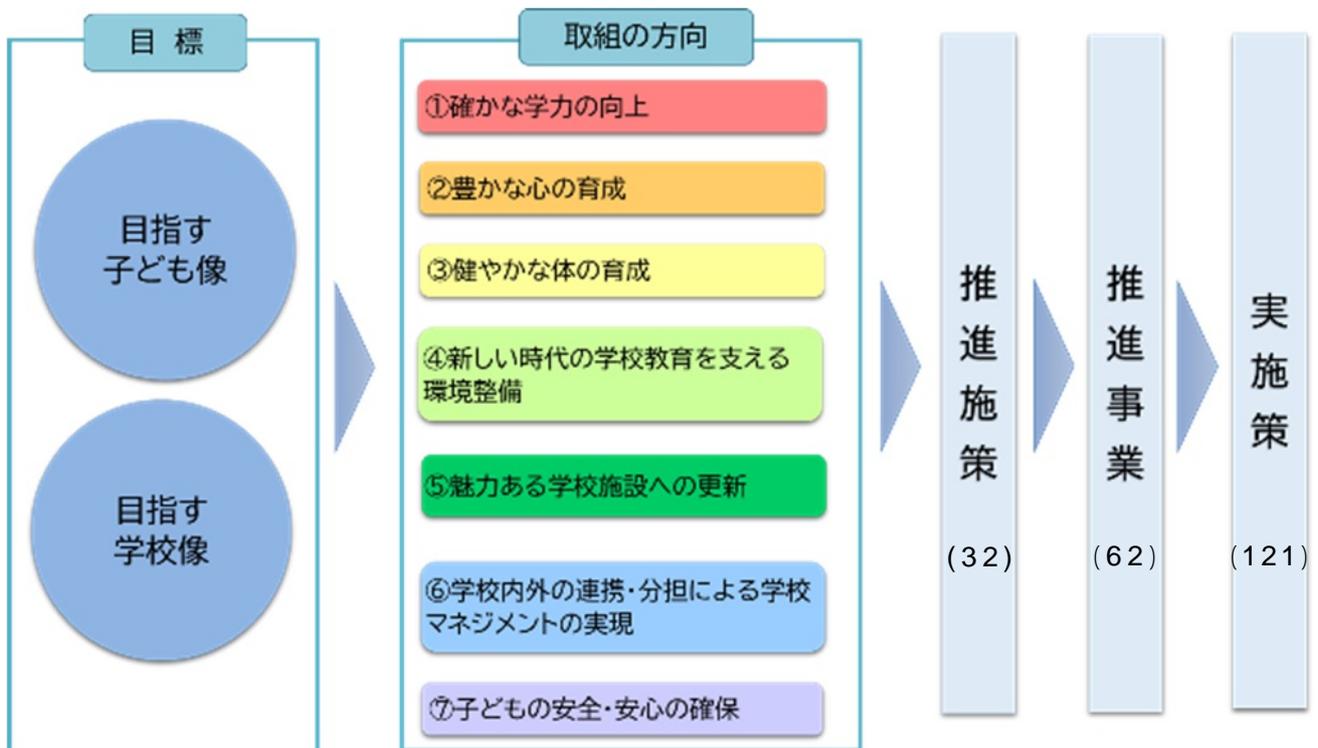
また、これまで学校教育プランに基づき推進してきた施策で、その取組が既に定着しているものは、今回の改定で掲げていないものもありますが、必要な施策は継続して取組を進めていきます。

さらに、本計画の実効性を高めるため、定期的に各施策の取組状況を検証し、必要に応じて施策の改善・見直しを行います。

学校教育プランは、これを公表することにより説明責任を果たし、教育委員会や学校が推進していく施策や教育活動に対する家庭、地域等からの理解・協力を得ていくものです。本区が進める教育の目的や意義を共有し、学校、家庭、地域が一体となって、共に「めぐろの子ども」をはぐくむ施策を総合的に推進していきます。

めぐろ学校教育プランの体系

「目指す子ども像」・「目指す学校像」という目標に向け、7つの取組の方向、32の推進施策、62の推進事業、121の実施策に基づき教育施策を推進します。



● 特色ある教育課程 ●

二期制の特色を生かした学校行事の実施等、教育活動を工夫し、創意にあふれた学校づくりを進めています。

二期制（前後期各100日程度）

夏季休業日の短縮（5日間）

40分授業午前5時間制の推進（小学校）



● 目黒区版 GIGAスクール構想 ●

児童・生徒が「いつでも」「どこでも」「だれとでも」自分に合った方法で、学習を進めることができるよう、iPadを1人1台、キーボード付きのカバーやペンとともに貸与しています。また、通信回線は携帯電話の回線を採用していますので、家庭や校外など、どこでもオンラインによる学習ができます。

English 外国語教育

■ALT(外国語指導員)の年間を通した派遣

「目黒区外国語教育モデルカリキュラム」の活用

英語4技能検定試験の実施

課外プログラム
イングリッシュ・キャンプ
日帰り体験型英語学習

14ページへ

Education 学力向上

┆目黒区学力調査

「授業改善の手引き」・
「新学習指導要領を踏まえた指導資料」(区独自資料)の活用

放課後等における補習授業

一人ひとりの学習状況に応じた個別学習

10・11ページへ

Experience 様々な体験

連合音楽会

音楽鑑賞教室

演劇鑑賞教室

連合展覧会

連合体育大会

自然宿泊体験教室
八ヶ岳林間学園
興津自然学園 等

20・21ページへ